

### 環境調査結果のお知らせ

令和5年7月25日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

漁場環境は水温が22.6～28.0℃、塩分が32.4～34.1、溶存酸素量が6.7～7.3 mg/Lでした。

湾内の透明度は6.5～7.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で63 cells/mL確認されました。カレニア・ミキモトイが増殖傾向にありますので、十分注意して下さい。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温は22.6～28.0℃、塩分は32.4～34.1でした。

前回調査時(R5.7.13)と比較して、水温は全層で0.8～2.3℃上昇しました。塩分は表層から5m層及び底層0.1～0.7上昇し、10m層で0.4低下しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.7～7.3 mg/Lでした。

前回調査時と比較して、表層から5m層で0.2～0.4 mg/L減少し、底層で0.3 mg/L増加しました。また、10m層では、前回と同様の値を示しました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は6.5～7.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で63 cells/mL確認されました。

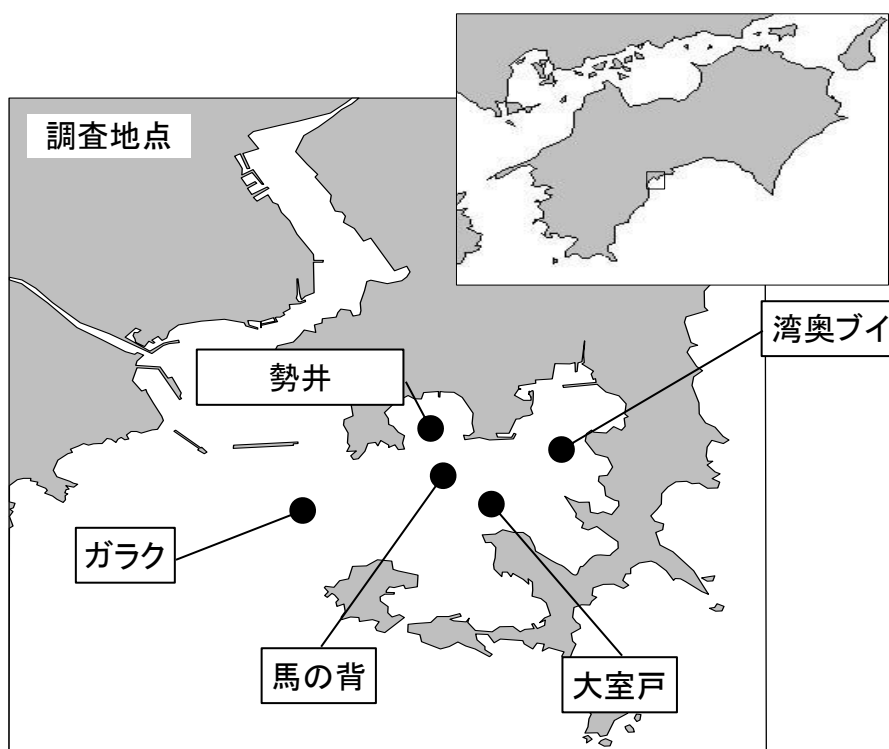


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.7.13)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	28.0	27.9	27.6	27.9	27.8	27.9	27.0	0.9
2m	27.7	27.6	27.5	27.6	27.7	27.6	26.8	0.8
5m	27.7	27.5	26.6	27.4	27.4	27.3	25.5	1.8
10m	26.2	26.6	24.9	25.9	26.1	25.9	23.6	2.3
B-1m	23.6	24.3	22.6	23.1	23.0	23.3	22.4	0.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.7.13)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	32.4	32.4	32.5	32.4	32.4	32.4	31.7	0.7
2m	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	32.5	31.9	0.6
5m	32.6	32.6	32.9	32.7	32.6	32.7	32.6	0.1
10m	33.1	32.8	33.5	33.2	33.1	33.1	33.5	▲ 0.4
B-1m	33.9	33.7	34.1	34.0	34.1	34.0	33.9	0.1

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.7.13)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	7.0	7.0	6.8	7.0	7.0	7.0	7.3	▲ 0.3
2m	6.9	7.0	6.7	7.0	7.0	6.9	7.3	▲ 0.4
5m	7.1	7.0	6.9	7.0	7.1	7.0	7.2	▲ 0.2
10m	6.9	7.0	7.1	7.0	7.1	7.0	7.0	0.0
B-1m	6.8	6.7	7.3	7.0	7.0	7.0	6.7	0.3

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
水深	17.5	22.5	16.7	10.6	14.1
透明度	6.5	6.5	7.0	6.5	7.0
前回(7/13)	6.5	6.5	10.0	7.0	6.5

表5 プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ ミキモトイ	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	1,020
	2m	63	580
	5m	0	540
大室戸	0m	1	550
	2m	3	660
	5m	1	480
馬の背	0m	0	620
	2m	0	580
	5m	0	660
勢井	0m	0	400
	2m	1	500
	5m	0	480
ガラク	0m	2	720
	2m	1	600
	5m	3	550